

## プレスリリース

令和 8 年 1 月 30 日発信

報道関係 各位

地域の学校・教育委員会・大学が連携  
教育講演会開催「地域と共に創る教育」  
— 周南圏域の次代を担う人材育成に向けた共創の学び —

公立大学法人周南公立大学(山口県周南市、学長高田隆)は、周南市・下松市・光市の高等学校、総合支援学校、市教育委員会等とともに構成する「地域共創教育コンソーシアム」の関連事業として、教育講演会「地域と共に創る教育」を開催します。

本コンソーシアムは、「地域の子どもを地域で育て、地域の次代を担う人材に育成する」ことをビジョンに掲げ、周南圏域の多様な教育機関と大学が連携し、地域に根ざした教育の在り方を探究・実践していくことを目的として発足しました。このビジョンの実現に向け、学校・教育委員会・大学・地域人材が一堂に会し、地域共創教育の意義や具体的な実践のポイントを共有する学びの場として本講演会を企画します。

当日は、島根大学 大学教育センター准教授の中村怜詞氏を講師に迎え、隠岐島前高校での高校魅力化プロジェクトの経験をはじめ、地域と連携した学びや越境的な学習が子どもと大人にもたらす変化、コンソーシアムというネットワークを活かした教育の可能性について講演いただきます。

また講演後には、参加団体同士や講師、大学教員との交流会も予定しており、学校現場で活用可能な大学の教育リソースの紹介や、今後の連携・協働に向けた意見交換の機会とする予定です。周南公立大学は、本取組を通じて、地域全体で子どもたちの学びと成長を支える教育基盤の強化を目指します。

### ■開催概要

日 時： 2026 年 2 月 20 日(金) 13 時 30 分～15 時 30 分

会 場： 周南公立大学 S1 号館 1 階 周南自動車学校ウェルビーイングスクエア

テーマ：「地域と共に創る教育」

講 師： 中村 怜詞 氏(島根大学 大学教育センター 准教授)

主 催： 周南公立大学 総合教育センター

対 象： 高等学校・特別支援学校教職員、教育委員会関係者、地域教育に関心のある方 ほか

参加費： 無料

### ＜本件に関するお問い合わせ＞

取組の内容について：周南公立大学総合教育センター 担当：和泉

E-mail：izumi\_h25@shunan-u.ac.jp

取材・報道について：公立大学法人周南公立大学 経営企画部経営企画課広報室

TEL：0834-28-6880 E-mail：koho@shunan-u.ac.jp

Seminar

# 地域と共に創る教育



中村 怜詞 氏

島根大学  
大学教育センター 准教授

## 【略歴】

2013年4月から2018年3月まで隠岐島前高校にて高校魅力化プロジェクトを推進。キャリア教育主任として地域連携型・体験型のキャリア教育や地域課題解決型の探究学習を企画・設計・運営。魅力化推進協議会やSGHも担当し、グローバル人材を育成するための教育プログラムを開発してきた。2018年4月より島根大学で勤務。コーディネーター育成プログラムの運営にも携わっており、社会に開かれた教育課程の実現に向けて取り組んでいる。NITS（教職員支援機構）のオンライン研修「校内研修シリーズ」では『地域と共に創る教育』という主題のもと、講義を担当している。

2026 年  
2月20日 金

時間 13:30-15:30

場所 周南公立大学 S1号館1階  
周南自動車学校ウェルビーイングスクエア

※会場は周南自動車学校ではなく、周南公立大学の施設です。

主催 周南公立大学 総合教育センター

申込 右のQRコードを読み取り、申込フォームからお申込み下さい。  
なお、ご不明な点やご質問がございましたら下記問合せ先にご連絡ください。



担当：総合教育センター 和泉  
izumi\_h25@shunan-u.ac.jp

## 開催の趣旨

本コンソーシアムは、「地域の子どもを地域で育て、地域の次代を担う人財に育成する」ことをビジョンに、周南圏域（周南市・下松市・光市）のすべての高等学校、総合支援学校、市教育委員会、大学で構成しております。

本講演会はビジョンの実現に向けて、周南圏域の多様な学校・教育委員会・大学・地域人材間で、共創する教育の意義や実践のポイントを共に学ぶ機会として企画しております。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

## 内容

- ① 地域共創教育コンソーシアムの概要説明
- ② 中村先生によるご講演・質疑応答（以下内容は予定）
  - ・地域と連携した学びの価値
  - ・越境する学びが子どもと大人にもたらす変化
  - ・コンソーシアムというネットワークを活かした学びの可能性
- ③ コンソーシアムより、学校が活用できるリソースのご紹介
- ④ 交流会（中村先生や構成団体同士で交流する機会です。  
大学からは各学部より教員が参加予定です）